

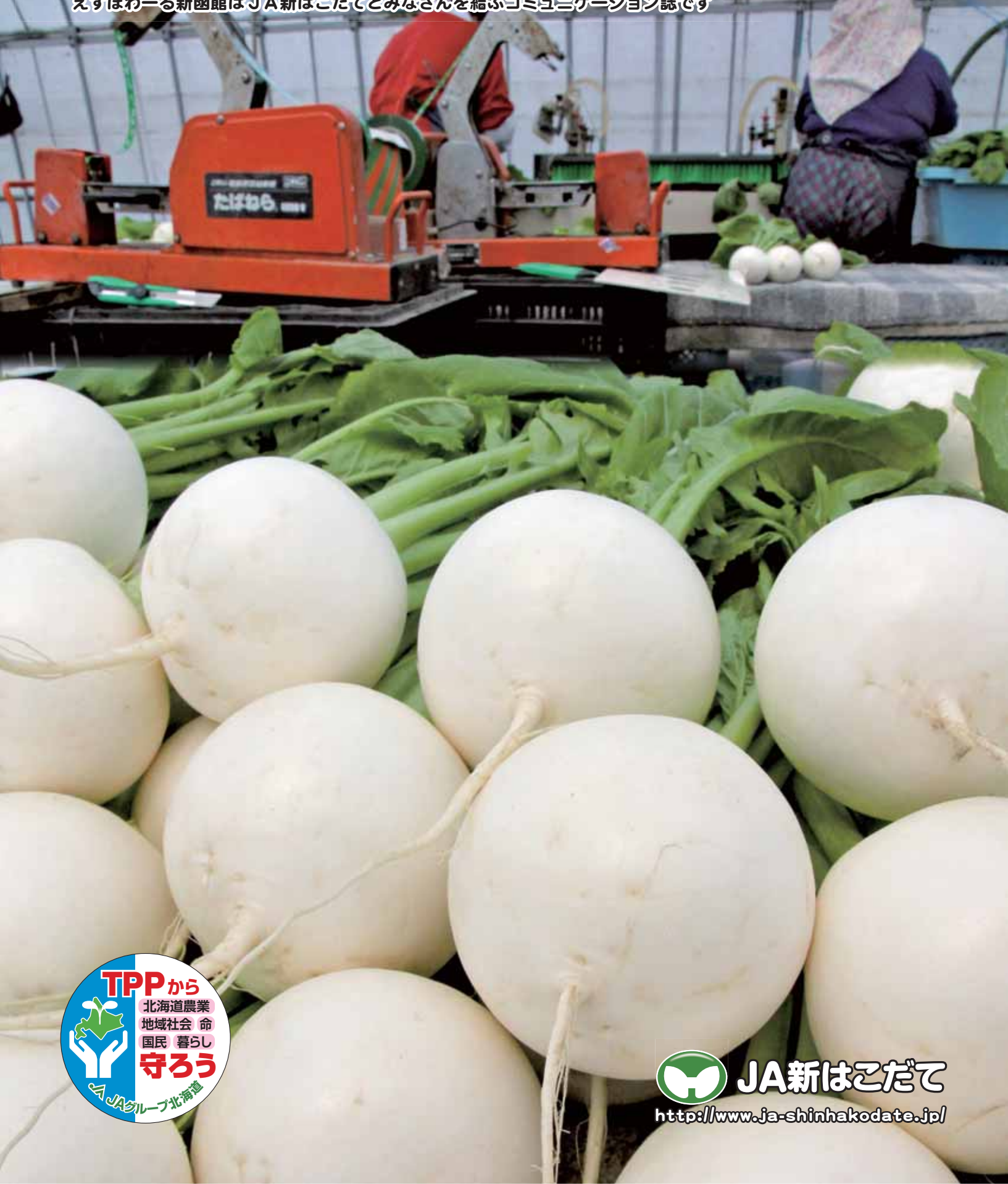
えすぽわーる

5

2016
No.165

えすぽわーる新函館はJA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌です

— SHINHAOKODATE —



JA新はこだて

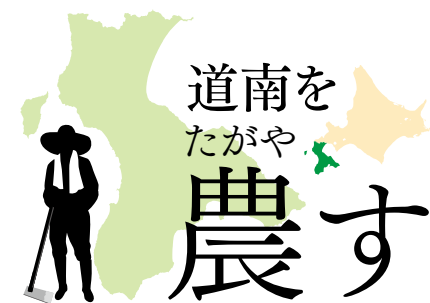
<http://www.ja-shinhakodate.jp/>



①外はまだ雪が残る3月上旬、ハウスの中では播種などの作業が始まっている。②ハウスの中で、若い葉は春の日を浴びてすくすくと成長する。③現地研修会は笑いが絶えない和やかな雰囲気に進んだ。しかし、圃場を見る目は真剣そのもの。④丁寧に収穫された白かぶは余分な葉を取って、ひとつひとつ洗浄して出荷される。



現地研修会に集まった8名で1枚。優しい笑顔で中央に写るのが森井さん。



さっぱりとして若々しい春の野菜に 若手のチームワークを発揮！

農すー生きる力を体現した容姿、自然本来の鮮やかな彩り、四季折々で地域の景観であり続ける「農産物」と、それを生み出す「農業者」たちをシリーズで紹介していく。

【農産物】白かぶ

北斗市開発
森井 洋和さん(38)

「若手が中心で年が近いので、チームワークが良いという面はあると思う。特に、出荷する時期にはいつも会って情報交換している」
北斗市白かぶ部会の部会長を務める森井さんは、部会の良さをそう語る。森井さんが栽培を始めたのは7～8年前、部会ができたのも平成22年と比較的新しい。16名の部員は30～40代の若手が中心で、設立当初からの長い仲間が多い。
始めたきっかけは、春先に出荷する品目を探していたこと。中でも白かぶは価格の乱高下が小さく、この時期に安定した収入を見込めるのが魅力という。
作業の始まりとなる播種は12月からスタート。その後は暖かいハウス内で順調に生育し、早い方では4月上旬から収穫を始める。
出荷を前にした3月28日には、市場をはじめ関係者を集めて「現地研修会」を開催。各部員のハウスを巡って生育状況などについて情報交換した。出荷量が安定するよう、部員間でのリレー出荷体制を把握することが狙い。日ごろの情報共有の集大成だ。
森井さんも4月20日から出荷をスタート。ご家族やパートさん総出で忙しく働く毎日だ。「かぶは煮物なんかもいいけど、この時期は凝った料理をつくる暇もない」と笑う。

最後に、将来に向けた思いを訊くと、「もし白かぶに興味のある人がいれば、いっしょにやっていきたい。生産するうえで教えられることもあると思うので、声を掛けてほしい」と語ってくれた森井さん。人とのつながりを大切にする思いが伝わった。

えすぽわーる

NO.165/2016年5月号

CONTENTS

- ② 道南を農す
- ④ **特集** 第14回 通常総代会開催
- ⑥ 担え！ニューホープ
～新規就農者紹介～
- ⑦ となりの農家さん
～農の現場へズームイン～
- ⑧ トピックス
町の農業担い手を激励
せたな町農業塾 他
- ⑩ Focus the JOB
～JAの仕事を紹介します～
- ⑪ あぐりレッスン
- ⑬ 新鮮食材で楽しくクッキング



ご当地キャラ紹介

第2回

北斗市 ゴーしーほっきー



今回は、皆さんご存じ、ホッキ貝とふっくりんこで体ができているこの人(?)です。北斗市民の協力のもと、公立はこだて未来大学のデザインチームがデザインしました。奇抜すぎる外見と行動で、知名度は全国区ですね。新幹線を盛り上げるために奔走中です！

特集

第14回通常総代会

全10議案と特別決議を原案通り承認

決算報告

平成27年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに全国監査機構の監査及び監事の監査報告について

議案

- 第1号 平成27年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- 第2号 定款の一部変更について
- 第3号 (定款附属書) 役員選任規程の一部変更について
- 第4号 規約の一部変更について
- 第5号 北海道チクレン農業協同組合連合会における農業の経営に関する当組合の同意について
- 第6号 平成28年度事業計画の設定について
- 第7号 平成28年度賦課金の賦課及び徴収方法について
- 第8号 役員報酬の支給について
- 第9号 信用事業規程の一部変更について
- 第10号 農業倉庫業務規程の廃止について

報告事項

- 1. 「JAバンク基本方針」の変更について
- 2. 労働保険事務組合の平成27年度徴収・納付状況の報告について

特別決議

「TPPから北海道農業・地域社会及び国民の命と暮らしを守る特別決議」について

日時／平成28年4月12日 10時
場所／北斗市総合文化センター
出席者／431名
うち、本人出席 231名
書面議決 194名
代理人 6名

組合長挨拶 (要約)



代表理事組合長

畠山 良一

4月1日に施行された改正農協法では、農業の競争力強化やJA改革という政府の狙いが色濃くなっています。しかし、政府の考えには未知数な部分が多く、JAは本来の役割に原点回帰することが重要です。そのため、JA北海道大会の決議事項『北海道550万人と共に創る「力強い農村」と「豊かな魅力ある農村」に向けた運動が必要です。』

TPPについては、交渉の大筋合意を受け、日本はかつてない市場開放に迎えることになりました。「総合的なTPP関連政策大綱」では農業の体質強化に一定の道筋がつけられましたが、国民や地域の将来に極めて大きな問題を残すので、説

明責任を強く求めるとともに継続的な運動を実践していきます。

さて、昨年度の農業生産では長年の悲願である販売総額300億円を達成できました。また、「ふっくらんこ」が2年連続で食味ランキング特Aを獲得しました。これも組合員各位の努力の賜物であり、さらには取引先や関係者との連携強化のおかげと心より感謝申し上げます。

平成28年度は「第4次地域農業振興計画・中期経営計画」の最終年です。地域貢献や担い手育成を充実させるための重要な1年と位置付け、信頼される「健全で魅力あるJAづくり」に邁進します。(刷新はこだて協同は、「自己完結型の本格的な事業運営」を実践し、地域貢献と顧客満足度向上に努めてまいります。)

組合員の皆様と一層コミュニケーションの充実を図り、当JAの使命と目標達成に向け努力してまいりますので、今後ともご理解とご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

初の販売高 306億円達成



議長として議事を進行した白戸昭司さん（左）と
手塚昌宏さん（右）

平成27年度事業報告では、販売総額306億円を達成し、合併から初めて300億円の大台に到達したことが報告されました。

品目別では、米穀については、製品歩留まりが非常に高く、高品質米の有利販売に努め34億円の実績でした。野菜については、生産面では概ね温暖な気候で推移し、販売面でも市場や実需との取り組みや府県の天候不順による相場の高値推移もあり、果実を含め119億円を記録しました。馬

鈴薯や畑作物、花卉も昨年を上回る実績でした。

酪農畜産では、生乳については、高齢化による離農から生産量は昨年を下回りましたが、乳価の引き上げもあり取扱高は62億円となりました。個体販売は市場相場が高騰したため、乳用牛で7・7億円、肉用牛で22億円と伸張しました。肉豚は価格面では概ね順調なものの取扱頭数の減少により4億円となりました。

92百万円の配当を決定

剰余金処分案では、出資配当金として出資金の1%、総体で32百万円の配当を決定しました。事業分量配当については、肥料に対して20百万円、飼料に対して22百万円など合計60百万円の配当となりました。

総代会での審議内容や意見・要望は、理事会などでの十分な審議を経て今後の農協運営に反映してまいります。今年度も農協事業にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【T P Pから北海道農業・地域社会及び国民の命と暮らしを守る特別決議】

1. 政府・国会議員に対しては、T P P合意内容の全容と影響、さらには国会決議との整合性についての説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な北海道農業を確立するよう強く求めていく。
2. 北海道550万人と共に、我が国の食料安全保障や食の安全・安心の必要性、農業・農村の果たす機能などに関する農業理解促進活動を展開し、国産農畜産物に対する支持と信頼を高めていく。



特別決議について説明する
輪島専務

第10回JA新はこだて組合賞



総代会に先立ち、JA新はこだて組合賞の表彰式が行われました。この賞は、各種表彰で優秀な成績を収めたり、報道によりJAの名を広めた組合員・組合員組織に贈られます。

受賞者(右から)

- 若松地区 旬高橋畜産（代表取締役 高橋 洋平さん）
平成26年度JA全農「くみあい養豚生産管理システム」（PICS）において『優秀賞』を受賞
- 知内地区 東出 雅史さん
全国あか毛和牛認定農場枝肉共助会「特別推奨牛」受賞
- JA新はこだて青年部（部長 木村 卓也さん）
「ポリシーブック」全国発表大会において、3年連続（平成25～27年度）で「優良事例」に選出
- 北渡島地区 笠原 正裕さん
全日本ホルスタイングランプリへ出品、「1等賞一席」へ入賞

農業の担い手不足が叫ばれる昨今。その一方で、希望を持って新たに農業を始める方もたくさんいます。地域の期待を担う“ニューホープ”さんにインタビューしました。

各関係機関の支援が営農の大きな力に

七飯町 大沼

経営内容：経産牛（乳用）30頭

はせがわ たかし

育成牛（乳用）20頭

長谷川 孝さん（40歳）

営農歴：22年目（経営移譲：H27）



▲牛の餌やりをする孝さん

●これまでの経緯を教えてください。

高校を卒業してからは自宅近くにある久保田牧場さんで約17年間働いていました。その後、実家に戻り父と一緒に仕事をしていましたが、昨年、父の体調不良を機に経営を引き継ぐことになりました。小さい頃から作業を手伝っていて、いずれは後を継ぐことになると思っていたので、経営を任せられることに不安などは特ありませんでした。

●実際に就農してみた感想を教えてください。

やることすべてが自分に返ってくるので、大変な面もたくさんあります。しかし、搾乳牛が順調に増え、乳量も増えてくると努力の成果が目に見えてわかるので、やりがいを感じています。そして、営農している限り一生勉強が必要だと思いました。経営するようになってからは、親への感謝の気持ちを感じるが増えました。

今の一番の悩みは酪農ヘルパーの関係です。頼みたい時に利用できない事があり、酪農家にとって「助け」となるものであるのに利用できない状況にあります。その点は各関係機関が協力して、頼んだ時にいつでも利用できるよう改善して欲しいと思います。

●今後の目標などについてお聞かせ下さい。

経営を任されてから、後継牛が搾乳できるまでの育成サイクルや乳質改善に取り組んできました。今後は、個体乳質の向上を目標にしたいと思います。

営農する上で、JAを始めとした各関係機関のアドバイスや支援は非常に助かっています。今後も各関係機関の方々にアドバイスなどを頂きながら、品質向上や経営安定に向けて努力していきたいです。

<取材 七飯支店 能戸 裕介>



「忙しい合間に大好きな犬のまめちゃんと遊ぶのが最高の気分転換になります」と孝さん。



～農家の現場へズームイン～ となりの農家さん

森

品質管理を徹底し、
おいしいトマトを

奥山俊輝さん（24）
トマト

森町濁川地区の奥山俊輝さんは、祖父にあたる山田武雄さんのハウスで、トマトの収穫作業を行っている。3月中旬より収穫を開始し、ゴールデンウィーク明けからピークを迎え、6月中旬頃まで収穫予定となっている。

からもハウスの温度と水の管理には十分注意し、品質管理を徹底していきます」との事。
今後は水稲の準備や秋トマトの準備等が続く。
奥山さんは「就農して5年目ですが、まだまだ勉強不足な所があります。もっと勉強し、より良い作物を作っていきます」と笑顔で語ってくれた。

〈取材 森支店 増田 清也〉



▲収穫作業中も終始笑顔の奥山さん

厚沢部

今年もおいしいアスパラを届けます。

横濱達雄さん（65）
アスパラ

厚沢部町美和地区の横濱達雄さんのハウスでは、3月下旬からアスパラの収穫が始まっている。4月中旬にピークを迎え、ご夫婦で作業に追われる毎日だ。収穫は日量で60kgを見込んでいて、9月中旬ころまで続く予定。

と話す。
今年の出来栄えについては「味がよく収量も多くなる見込みですが、変形している物もあります」との事。
サラリーマン生活を終え、本格的に農作業に従事し始めた横濱さん。今後の抱負を「農作業による事故の無いよう細心の注意を払い、楽しみながら作業に励みたいです」と笑顔で語ってくれた。

〈取材 厚沢部支店 佐藤 洋輔〉



▲アスパラの収穫作業をする横濱さん

町の農業担い手を激励 せたな町農業塾が修了式



田村館長(右)の講義を熱心に聞く塾生ら(左)



高野副町長から修了証書を手渡される塾生

せたな町は3月22日、同町役場で「せたな町農業塾」の最終回となる第5回講義と修了式を開催した。当JA組合員から5名の塾生が出席した。

講義では、上富良野町にある土の博物館「土の館」の田村政行館長を講師に「気象変動に負けない土づくり」と題する講義を開催した。世界人口が増加する中での農業の重要性、気象変動による北海道米の高温障害、畑作の湿害増加の現状と対策、草地更新

の必要性を紹介。後半では道内農場の地力増強の取り組みや自然に合った循環農業が紹介された。

続いて行われた修了式では、高野利廣副町長から塾生一人ひとりに修了証書が手渡された。

参加した塾生の弥左直人さんは「農業塾での視察や今回の講義を通して、改めて牛づくりと土づくりの結びつき、重要性が学べたと思います」と感想を述べた。

農作業本格化を前に賑わう 農機・自動車展示即売会



◀商品の特色を聞き取りに来場者

(有)新はこだて協同は、各機械センターで農機・自動車の展示即売会を開いた。農作業本格化を前に、目当ての品を求めて多くの組合員が訪れた。

八雲地区では3月17～18日、知内地区では4月2日、厚沢部地区では4月7～8日にそれぞれ開催。大型の農機や自動車だけでなく、工具や小型機械も含めたさまざまな商品が並んだ。昼には恒例のうどんのサービスもあり、来場者は農作業の進み具合などを話題に情報交換していた。

厚沢部地区の前田幸弘さんは「アスパラガス収穫用の台車が目当て」と品定めに余念がなかった。

先進の法人化事例を学ぶ 農業生産法人ネットワーク視察



◀(有)那須高原今牧場を視察する参加者

農業生産法人ネットワークは3月14日～15日、視察研修を行った。6名の組合員らが参加し、栃木県内の3ヶ所の農業生産法人を訪問。法人化に踏み切った理由や先進の取り組み事例などを学んだ。

(有)いちごの里湯本農場では、いちご5ヘクタールをはじめ総面積15ヘクタールで作付。いちご狩りのほか、レストランや土産物店も経営している。

今回視察した3か所は、いずれも「6次産業化」の取り組みを掲げている。その理由に所得向上や地域活性化、情勢変化への対応などの課題を挙げており、道南地区と重なる部分も多いことがわかった。

交通安全に一役 輪禍防止を呼び掛け 七飯支店が街頭立哨に参加



◀笑顔で子供を見守る職員

4月6日から15日までの10日間実施された「新入学（園）期の安全旬間」の街頭立哨協力活動に、七飯基幹支店の職員が参加した。

この活動は、新入学（園）児をスピードの出し過ぎによる自動車・自転車の交通事故から守り、町内全体の交通安全意識の高揚を図ることが目的。七飯町が主体となって例年雪解け時期に、七飯駅前交差点他町内3か所で、朝の通勤・通学時間帯に実施。期間中に4名の職員が、交通安全指導員や町民とともに、交通安全のタスキや旗を身に着けて安全運転を呼びかけた。

和気あいあいで作業もはかどる ブロッコリーの共同播種始まる



◀役割を分担して手際よく作業する。

若松ブロッコリー部会は3月31日から、共同播種を開始した。作業はせたな町農業センターのハウス内で、部会員と同センター職員が協力して行う。

播種機にセルトレイをセットすると、土が被せられ次々に種が播かれる。播種が終わると水をあげて一晩涼しい場所に置き、その後はハウス内で育成。3～5日ほどで芽が出るという。今後は7月末ころまで数日置きに作業が行われる。

4月15日には3戸の組合員が播種を実施。「ピクセル」「おはよう」「ジェットドーム」の3品種を、合計で40アール近くに作付する分の種を播いた。

地熱で育てた野菜をどうぞ 濁川地区の農産物を販促



◀試食して味を確かめる買い物客

森支店は4月9日、コープさっぽろ湯の川店で濁川地区の野菜の販促活動を行った。市民に広く認知してもらおうと、森町トマト生産振興協議会などの生産者組織が地元市場と協力して毎年行っている。

青果コーナーの専用売場に並んだのは、温泉熱や地熱で育てたトマトやキュウリ、ハウレンソウなど。ボリューム一杯に陳列し、試食品を提供しながら売り込んだ。この時期に早くもお目見えした地場産野菜に、買い物客は目を丸くしていた。

市内から訪れた主婦は「森のトマトは味が濃くて以前からファン」と声援を送った。

農業の未来に向けて JA 道青協第65回定期総会



◀熱心に聴講する木村部長（中央）

北海道農協青年部協議会は4月5日、第65回定期総会を開いた。全道から400名近くの部員が集まり、当JA青年部からは木村卓也部長が出席した。

総会前に行われた研修会では、JA北海道大会の実践状況やそれを踏まえた青年部の活動を説明。

議事では、昨年度の事業実績や今年度の事業計画などについて報告。広報活動や70周年事業について活発な質疑応答が交わされた。役員改選では、JAようていの渡辺基樹さんが会長に選ばれた。「T P P」に対する特別決議 承認の後、出席者全員でのガンバロウ三唱で総会は幕を閉じた。



組合員1人1人とのコミュニケーションを大切に

支店長からのひとこと



濱谷 陽一

「新はこだて」の中では小さな支店ですが、その分、組合員さんにとって「身近なJA」をさらに目指して参ります。ぜひ一度お越し下さい。

今回からは、各基幹支店の支店長・庶務・金融フロアと一般支店・事業所の職員をご紹介します。

若松・瀬棚支店は、組合員をはじめ地域のお客さまとの距離が近いのが特徴です。職員同士のチームワークの良さを生かし、組合員やお客様1人1人とのコミュニケーションを大切にして日々の業務に取り組んでいます。

ゆっくりとご相談できる窓口づくりを心掛けていますので、ぜひご来店ください。

支店が位置するのは、清流日本一の後志利別川が流れるせたな町。山や海など豊かな自然に恵まれ、特に三大パワースポット(太田神社・三本杉岩・浮島公園)は疲れた体に「癒」を与えてくれます。

連絡先



若松基幹支店

久遠郡せたな町
北檜山区若松 300 番地 1
TEL:0137-85-1331 (代表)
FAX:0137-85-1300



瀬棚支店

久遠郡せたな町
瀬棚区本町 481 番地 1
TEL:0137-87-3111
FAX:0137-87-2438

ながねぎ定植時のポイント

1 ほ場と苗の準備

- (1) 土壌診断を行い、定植ほ場のpHを6.0～6.5になるように矯正しておく。
- (2) 栄養状態の悪い苗は活着に時間がかかるので、葉色が薄い場合は、追肥や葉面散布を行ってから定植する。

2 ハエ類（タネバエ・タマネギバエ）の対策

- (1) 主に5月中旬から6月下旬にかけて、育苗、定植ほ場で被害が発生する。成虫がねぎの株元に産卵し、孵化した幼虫が茎盤付近を食害することで、ねぎが枯死する（写真1,2）。
- (2) 残渣を極力株元に落とさないよう剪葉する。また、定植直前の有機物の施用は、ハエ類の発生源となるので控える。
- (3) 被害の見られるほ場では、定植時に殺虫剤の灌注処理や、定植ほ場への粒剤の施用を行う。



写真1 ねぎ茎盤部に侵入した幼虫



写真2 ハエ類食害による欠株

かぼちゃの人工交配

雄花の花粉が雌花のめしべに付く「受粉」時の環境に応じた対処をする。通常はミツバチ等の訪花昆虫によって受粉が行われるが、（西洋ミツバチの活動適温：18～25℃を目安として）昆虫の活動が少ない7月上旬頃までは、人工交配によって着果を確実にする必要がある。

1 ポイント

雌花の着果する力は、開花後急激に低下するため、なるべく早朝（晴天の6～9時頃を目安）に人工交配を行う。

2 方法

- (1) 開花した雄花を摘み取り、花びらを除去しておしべだけにする。（写真3）
- (2) 雌花のめしべに、おしべの花粉をまんべんなく付ける。（写真4）
- (3) 1つの雄花で3～4個の雌花を交配できるが、花粉の出具合を見て加減する。



写真3 花びらを除去した雄花

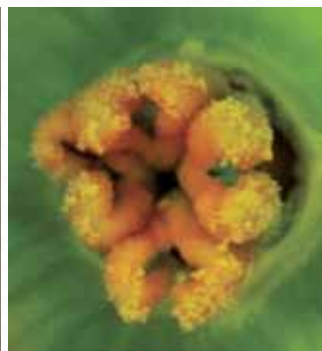


写真4 交配後のめしべ

渡島農業改良普及センター渡島南部支所は、平成28年4月1日に本所へ統合されました。
連絡先は渡島農業改良普及センター 電話番号0138-77-8242、FAX0138-77-8187となります。よろしくお願いします。

第28回JA北海道大会 パネルディスカッション③

JA北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJAグループに期待すること」をシリーズで紹介します。

「550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に向けた組合員の役割

北海道農協青年部協議会 参与 黒田 栄継 氏



黒田 栄継氏
(くろだ よしつぐ)

北海道農協青年部協議会 参与
全国農協青年組織協議会 参与

第4回は、青年部を代表して北海道青年部協議会黒

田参与からの提言を紹介し
ます。

「力強い農業」、「豊かな魅力ある農村」の実現に向けた組合員の役割

昨年、全青協会長の立場で、JAグループ自己改革の審議に関わった。その中で、国民合意を形成しているという時の世間からの風当たりは皆さんの想像以上のものがあつた。
農協改革は、なんとなく落ち着いているような雰囲気

気だが、5年経ったら色々また始まる。何も終わっていない。

その中で、今回の大会で何を決めて何を指すか。現場の青年部としても自己改革を作っていくなかで、何を、何を望み、自分たちは何をつくるのかを議論してきた。

やはり、農協の営農経済の事業を改めて確立しているところというところになる。

北海道は、全国的にみるとダントツにできているが、改めて北海道が全国のインシアチブをとるくらいのこと

をしていく。そのためには、職員、役員だけでなく、組合員がしっかりそこに気づいて、改めてJAグループ全体でやるという雰囲気をつくっていくことが大事。

組合員教育という言葉に怒り出す組合員も非常に多いが、避けては通れない。

私も青年部参与として関わっている、青年部でも、しっかり共有認識を

もって今後一緒に事業をつくっていききたい。

「550万人と共に創る」

550万人と謳ったからにはかなりのことを展開しないといけない。多くの人と繋がるためには、皆が力を出していかないといい。

組合員と一体となり、全体で前に進む姿を作りたいというのが、現場のひとりとしての決意だ。

農協は良いところがたくさんあるし、私もそれに世話になってきた。

しかし、良いところは、実は私たちににとっては当たり前にあるもの。良いと改めて考える必要がなく、わざわざそれを褒めることもなかった。

農協改革がここまで押し込まれた理由の1つに、自分たちの良さを自分たちで語れたかということがあったかと思う。内部には気づかない。色々な人と

わることで自分たちの価値

観が明確になる。

消費者に農業の本当の価値がしっかり伝わっていないのではないかと感じる。

農業者一人一人が価値を伝えていく。これだけ距離があいてしまった社会では、絶対的に私たちがやらないと次のステップに進めない。

大会議案の実践方策に何を、何を書かれているのは本当に素晴らしい。

是非、これを色々な人と手を組んで実現できたら良いなということを改めて思っている。

最後に一言

550万人とつながるという取り組みについて、全国各地青年部また女性部、本当にたくさんさんの取り組みをしている。

JAグループ全体でその取り組みを広げていき、私たち青年部、女性部は、みなさんと一緒にやっていくので、頑張っていきたいと思います。

いつもの給油を
おトクにする切り札!

ホクレンSS ポイントカード



スタート!!

給油で
どんどん
貯まる!

給油所で
いろいろ
買える!

全道で
使える!

ご入会受付中!

新規会員登録で100ポイント進呈!

今なら、**入会金無料!!** (入会金無料:7月14日(木)まで)

6/1※→7/14※

ホクレンSSポイント還元キャンペーン

キャンペーン特典は、ポイントカードの会員登録がお済みで、期間中にポイントカードご利用による給油履歴のあるお客様が対象となります。

期間中

ポイント**2倍!** 期間中、店頭にて燃料油ご購入2ℓごとに2ポイント(通常は1ポイント)さしあげます。

期間中、
店頭燃料油をご購入
いただいた方の中から

抽選で

総額**1,000,000**ポイントプレゼント!

食と農を、
エネルギーでつなぐ。
Hokuren Service Station

ホクレンSS

地域の皆様へお願い

ジャガイモシストセンチュウから産地を守るために

道南は馬鈴しょの産地です。厚沢部町と八雲町では種子馬鈴しょも生産し、全国に出荷しています。

- ジャガイモシストセンチュウは10数年も生存する厄介な害虫で、根絶のための有効な対処法がなく、侵入し密度が増すと馬鈴しょ収穫量が激減します。種子馬鈴しょは作付自体が出来なくなるなど、最大の脅威となっています。
- また、昨年8月には類似種の『ジャガイモシロシストセンチュウ』が網走市内の一部圃場にて確認されました。より冷涼な環境に強いといった特徴があり、新たな脅威となる可能性があります。



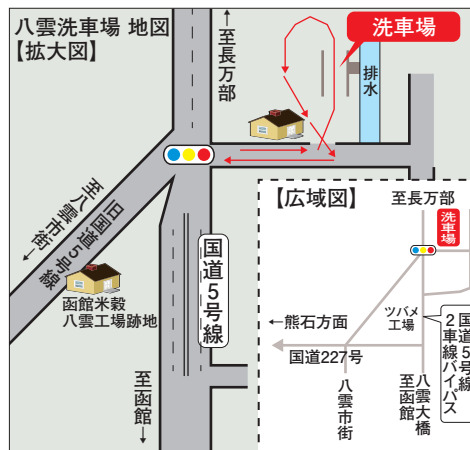
▲ジャガイモシロシストセンチュウの付着状況(根)

☆まん延防止対策により一層のご協力をお願いします☆

- ①自家菜園であっても自家種は使用せず、正規の種子馬鈴薯を利用しましょう。
- ②地域の馬鈴しょ畑には無断で入らないください。
- ③馬鈴しょの作付サイクルは4年輪作に努めましょう。
- ④発生地域からの土の侵入を防ぐため、自動車や農作業機械の洗浄を徹底しましょう。

※JAの洗車場は、広域用(八雲町花浦 87-2…右図)と厚沢部管内(松園選果場、館支店、鶉支店、江差支店)に設置されています(注:館・鶉の洗車場使用には専用カードが必要です)。

※お問い合わせ先:本店営農課(0138-77-5557)



「総合表彰JA」に輝く。平成27年 北海道信用事業優績JA

「平成27年北海道信用事業優績JA」の「総合表彰JA」として、北海道信連から表彰状を贈られました。ローン部門で全道1位、JAカード部門で全道3位など、信用事業全般の高い実績が認められたものです。

これもひとえに、日ごろから信用事業にご協力いただいている組合員はじめ地域の皆さまのおかげです。親しまれ愛される窓口・顧客対応を第一に、正確で迅速な金融サービスを提供していきますので、これからもご愛顧をよろしくお願いいたします。



▲賞状を手にする畠山良一組合長(右)と北海道信連の前木JAバンク統括本部長(左)

▶ 理事会開催報告

第3回 理事会(定例)議案

日時:平成28年4月8日(金)10:30～ 場所:北斗市総合分庁舎

報告事項

- (1) 平成27年度決算監査報告((有)新はこだて協同)について
- (2) 組合員の異動について
- (3) 職員の退職について
- (4) 第1回農家経営再建対策特別委員会の開催報告について
- (5) 3月分有価証券の売却について

議案

- | | | | |
|----|----------------------------|-----|-------------------------|
| 1号 | 第4四半期定期(決算)監査に対する回答について | 6号 | 従業員個人情報取扱規程の一部変更について |
| 2号 | 理事への貸付について | 7号 | 労働保険事務組合事務処理規程の一部変更について |
| 3号 | 不良債権対処方針について | 8号 | 販売業務規程の一部変更について |
| 4号 | 個人情報保護法等に基づく公表事項等の一部変更について | 9号 | 役員傷害共済の継続加入について |
| 5号 | 特定個人情報取扱規程の一部変更について | 10号 | 役員賠償責任保険の継続加入について |
| | | 11号 | 固定資産(土地)の処分について |

万一に備えよう わが家の防災 突風、強風、竜巻被害の避け方



災害危機管理アドバイザー●和田 隆昌

春から夏にかけて、積乱雲の発達による強風・竜巻の被害が発生します。2012年5月6日、茨城県つくば市で発生した竜巻は、2000年以降では最大規模のF3(秒速72～90m)となり、一般的な台風の威力をはるかに超え、家屋を全壊させるほどの破壊力を持つものでした。

このとき、茨城県や栃木県では2000棟を超える損壊となり、死者1人、負傷者52人の人的被害が発生しました。実際に私も発生翌日に現場に入りましたが、竜巻が通った商店街はまるで爆撃でもあったかのような惨状でした。幅500m、長さ17kmにも及ぶ大変な被害ではありましたが、その発生範囲・コースを予測するのは非常に困難です。ただ、その日は、竜巻を発生させる巨大積乱雲がでしやすい不安定な大気状態にあり、午前中から気象庁による竜巻注意報が発令されていました。

被害状況を見てみると、大きな損壊のあった建物は窓ガラスが割れ、室内に入った風が天井を吹き飛ばすという現象が発生していました。もし風の侵入口が頑丈な雨戸などで補

強されていれば、家屋の損壊は免れた可能性が高いと考えられます。風速70m毎秒を超えるような風の中では、屋外にあるサンダルや傘までもがガラスを破壊するような凶器になり得ます。竜巻や突風は日本全国どこでも発生する可能性がありますが、比較的発生のしやすい海岸沿い、冷たい風と暖かい空気がぶつかる山脈から連なる関東平野などのような場所では、積乱雲が急激に発達しやすくなります。「大気が不安定」な日は、気象情報に常に注意し、急激な天候の変化(黒い雲の接近、冷たい風、雷鳴、ひょうが降るなど)を感じたら、早めの室内避難を行い、雨戸やシャッターを閉めるなどの対策が必要です。



和田 隆昌(わだ たかまさ)

災害危機管理アドバイザー。アウトドア雑誌の編集者の経歴を生かし、主に自然災害の防災対策を専門とする。各種団体や地域の団体と協力し民間側における現実的な防災対策を提唱。

みんなのまるめ即広場

プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で **3** 名様に、以下の **3** 種類からお好きな商品を **3** 袋お送りします。
希望のプレゼントをご記入ください。

農協ラーメン
(1袋2食入り)



農協のトマトカレー
(1袋1食入り)



はこだて産
本格いかめし
(1袋2杯入り)



↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)

応募締め切り **5月20日(金)** (当日消印有効)

※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

キーワード

--	--	--	--

ご希望のプレゼント

※下記のいずれか1つに○を付けて下さい

農協ラーメン・農協トマトカレー・函館産いかめし

住所	〒		
氏名	年齢	TEL	
ペンネーム	オ	-	-
組合区分	正組員・准組員・その他 ※○を付けて下さい		

コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

キリトリ線

クイズ

今月号のえすばわーの中から答えを探してください!



Q.

栃木県で視察を行った法人ネットワーク。
3か所の視察先が揃って挙げた取り組みは、
加工品や料理の製造・販売までを行う
「○○○○化」でした。
所得向上や地域活性化といった課題は全国
共通のようです。(数字と漢字で4文字です)



家族連れや観光客からも大人気のビュッフェレストランや加工品

あて先

クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号

JA新はこだて企画室 FAX:0138-77-5566

✉ E-mailアドレス shinya.toda@ja-shinhakodate.com

4月号の当選者

今月は6件のご応募があり、厳正な抽選の結果、次の3名の方が当選となりました。

クイズ当選者

前回の答え
ゆめぴりか

厚沢部町 はっちゃんさん
森町 サットさん
八雲町 カズPさん

読者の声

たくさんのご応募、ありがとうございます。



厚沢部町 はっちゃんさん

となりの農家さんを拝見し、自分も頑張ろうと励まされました。

♣今月号では厚沢部町の方に登場して頂きました。これからも皆さんの“となりの”組合員さんをご紹介していきたいと思います!



八雲町 カズPさん

トマトカレー食べたいです。どうかあたります様に……

♣ご当選おめでとうございます! ランダムで抽選していますので、当たるかどうかは本当に運次第なのです。



森町 サットさん

農業離れの多いこの頃、ニューホープさんガンバッテ!!

♣地域農業の新たな担い手のニューホープさんに、応援をよろしくお願いします!



八雲町 モーモーさん

いつもふっくりんこ食べています\(^_^\)／
ゆめぴりかも食べてみようかなあ?

♣ふっくりんこにきたくりん、ゆめぴりか、ななつぼし、どれもおいしいですね!



ご応募の際はコメントのご記入をお願いします。



フルーツティラミス

1食あたり
約307kcal

point

生クリーム不使用でヘルシーかつ泡立ても不要な簡単ティラミスです。旬のフルーツが甘い香りと爽やかさをプラス。さらに豆乳ヨーグルトで軽やかに仕上げています。ヨーグルトの種類・甘さ・リキュールなどはお好みでアレンジしてください。マスカルポーネチーズがない場合は、常温に戻したクリームチーズでも代用できます。

材 料(直径6cmのグラス2個分)

クリーム	豆乳ヨーグルト	100g
	マスカルポーネチーズ	60g
	蜂蜜かメープルシロップ	大さじ2
	ラム酒やリキュールなど	小さじ1
イチゴ(中)		8個
オレンジ		1/2個
ビスケット		5~6枚
エスプレッソコーヒー		50ml

新鮮食材で

楽しく

クッキング



料理研究家 ● 波多野充子

作り方

- (1) ヨーグルトは60~70gになるまで2~3時間水切りする(水切りは、ざるにキッチンペーパーを敷きヨーグルトを入れて冷蔵庫で)。硬めなヨーグルトの場合は水切りが不要の場合もある。
- (2) クリームの材料を混ぜ合わせる(甘味と香り付けのお酒はお好みで量を調整)。
- (3) ビスケットはコーヒーに浸す。コーヒーは濃いめのインスタントコーヒー(3gに熱湯50ml程度)でも大丈夫。
- (4) オレンジとイチゴ4個は小さく切り、イチゴ4個は上部飾り用に大きめに切る。
- (5) 容器にビスケット、クリーム、オレンジ、ビスケット、クリーム、イチゴ、ビスケット、クリームの順に入れる。冷蔵庫で冷やし、食べる直前にイチゴとオレンジを飾る。

編集後記

北海道新幹線開業から1ヶ月半が経ち、賑わいも落ち着いてきたのではないのでしょうか。私は通勤途中で線路のそばを通るので、帰宅のタイミングが合うと走行中の新幹線が見られます。函館山を背景に西日で輝きながら高速で走る姿は、カッコイイの一言。
しかし、実際に乗ったことはまだありません。休日の旅行などの機を窺っているのですが…。皆さんはもう乗りましたか? 乗った感想など、もし良かったら教えてください。
(真)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook

検索

まるめ郎アヒバム

題名:マルメロード第40章
Day:2016. 4. 23



北海道で一番危険と言われている太田山神社。ここをしばらく登っていくと、神社があるそうです! 下から頂上が見えないね。

緊急時のご連絡先

※業務時間内
(平日9時~17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス(株)盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。